

2024年 ○月 ●日

公益財団法人 村石スポーツ振興財団
理事長 村石 久二 殿

助成金事業実施報告書

助成を受けた事業が終了致しましたので報告致します。

申請時と同じ団体名を記入してください。

1. 申請団体・個人(個人選手は代表者欄に記載してください)

フリガナ	シンジュウタッキョウクラブ
団体名	信州卓球倶楽部
代表者	部長 ○○ ○○
所在地	〒 123-4567 長野県千曲市○○町 ○-○-○

2. 助成事業の内容

事業の名称	第5回ジュニア卓球教室		
実施期間	2024年 ○月 ●日 ~	2024年 ○月 ●日	(事業日数 1日)
参加人数	競技等の参加者 78名	運営者・管理者	24名

3. 助成事業報告

事業の結果・成果 開催日:2024年○月●日 10:00~15:00 会場:○○体育館 対象者:小学生、中学生 参加人数:78名 講師:元卓球日本代表選手○○ ○○様、△△ △△様 内容:予定より多くの参加者が集まり、世界レベルのプレーを肌で感じられた事により、より高い目標を持って日々の練習に取り組めるようになったという声を多く聞いています。指導者も学ぶべき事が多く有意義な内容となりました。
課題 コロナ禍での開催は初めてだった事もあり、受付時の対応や昼食・休憩時の対応に課題を残した。また、会場設営に想定以上の時間を要した為、しっかりと分析を行い今後のスムーズな運営に活かしていきたい。
今回の課題および次回以降の対策等を記入してください。
ご意見・ご要望等(当財団の助成金が本事業にどのように寄与したかもご記入下さい)

4. 助成事業収支計算書

(収入の部)

金額単位:円

費目	予算案(申請額)	決算額	備考
参加費	70,000	78,000	参加費1名1,000円×78名
自己資金	100,000	100,000	
協賛金	30,000	30,000	1口10,000円×3社
当財団助成金	200,000	200,000	
合計	400,000	408,000	

(支出の部)

費目	予算案		決算額		備考
	全体	助成申請額	全体	助成金使用額	
謝金	150,000	0	150,000	0	
旅費交通費	30,000	0	32,000	0	
会場費	70,000	70,000	70,000	70,000	体育館使用料 1時間10,000円×7時間
制作費	30,000	30,000	30,000	30,000	チラシ300枚・ポスター10枚作成費用
スポーツ用具費	70,000	70,000	72,000	70,000	卓球ボール60個入×3計17,000円、レンタル卓球台11,000円×5台
備品消耗品費	50,000	30,000	54,000	30,000	新型コロナウイルス対策用除菌スプレー20個、ウェットティッシュ30個
合計	400,000	200,000	408,000	200,000	

- ・領収書は費目ごとにまとめてください。
- ・領収書には内容が分かるよう但し書きに記入するか、納品書等のコピーを添付してください。
- ・領収書はコピーで結構です。

交付された助成金をどの費目に幾ら使用したかを記入し、単価・数量等具体的な算出根拠を備考欄に記入してください。

収支予算と支出の合計がそれぞれ一致することを確認してください。

5. 担当者連絡先等

お名前	〇〇 〇〇	団体での役職名	主務
連絡先(TEL)	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇	連絡先(E-Mail)	〇〇〇〇@△△△△.●●.〇〇
確認事項	<input type="checkbox"/> に✓をつけて下さい。 <input type="checkbox"/> 領収書の添付 <input type="checkbox"/> 実施した事業に関するパンフレット等の添付 <input type="checkbox"/> 未使用の費用に関する返金 <input type="checkbox"/> その他()		